

上武大学 商学部紀要

第6巻第2号

〈論文〉

1. 日本産業革命と地方産業の再編
—群馬県新町とその周辺地域— …………… 小 川 襄 (1)
2. 契約上の権利の資産性
—資産化への2つのアプローチ— …………… 千葉啓司 (11)

〈研究ノート〉

3. 羨望と公平…………… 森 統 (23)
4. ローマのクレメンス：若干のノート…………… 堤 安 紀 (39)

〈翻訳〉

5. 何故世界一周か?…………… 黄 國 英
旭 仁 一(訳) (65)
-

1995年3月

上武大学商学部

上武大学商学部紀要編集委員会規約

第1条（名称）

本会は、上武大学商学部紀要編集委員会と称する。

第2条（組織）

本会は、上武大学商学部図書委員で構成し、図書委員長が本会の委員長を兼任する。

第3条（目的）

本会は、上武大学商学部に所属する教員の学術研究の推進および学術研究を通じて本学部内外の交流を図ることを目的とする。

第4条（事業活動）

本会は、前条の目的を達成するために、商学部長を発行人として、『上武大学商学部紀要』の編集・発行を行う。

『商学部紀要』は、原則として年2回発行する。

第5条（査読）

本会は、投稿原稿を、本会が依頼した査読者の査読を経て掲載する。

第6条（事務委嘱）

本会は、事業を円滑に遂行するため、事務の一部を上武大学付属図書館商学部分館司書室に委嘱する。

- 〔付則〕
1. 本規約は、平成6年7月4日より施行する。
 2. 『商学部紀要』の投稿・執筆要綱は別に定める。

『商学部紀要』投稿・執筆要綱

1. 投稿者は、次に掲げる者とする。
 - (1) 上武大学商学部専任教員
 - (2) 紀要編集委員会の認めた者
2. 投稿原稿は、査読を経て掲載する。
3. 募集原稿は、論文・研究ノート・調査資料・翻訳・書評などである（これらの区別を明確に表示する）。
4. 原稿は、和文または欧文とし、完成原稿を一部提出する。
5. 原稿の枚数は、原則として自由であるが、編集上支障がある場合は、編集委員会の決定に従う。
6. 紀要の体裁は、B 5 版、横書き本文40字×33行（縦書きは、縦28字×23行・2 段組み）である。
7. 原稿には表紙を付し、論文・研究ノート等の区別、題名（和文には欧文題名、欧文には和文題名を付記する）、著者名（和文にはローマ字著者名を、欧文には漢字著者名を付記する）、キーワード（5 語～10語）を明記する。
8. 投稿者は、次の表記法に留意して執筆する。
 - (1) 横書き200字または400字詰め原稿用紙を用いることを原則とする。ただし研究分野によっては縦書きの原稿用紙を用いてもよい。
これらの原稿はすべて筆記または印字されたものとする。
 - (2) ワードプロ使用の場合、原稿はワードプロ用紙に印字されたものまたはその複写とする。なお、印刷（校正刷り）の都合上、特に原稿が東芝のワードプロ機またはMS-DOSにより書かれた文書である場合、印刷された原稿とあわせてフロッピー・ディスクを提出することが望ましい。
 - (3) 楷書・新仮名使い・新字体使用を原則とする。（ただし、固有名詞・引用文は例外とする）
 - (4) 句読点はカンマ（,）とマル（。）を用い、符号、・「」『』（ ）～等は1 字分とする。
 - (5) 傍点は当該文字の上部に打つ。
 - (6) 欧文は、本文・注記ともダブル・スペースで仕上げる。
 - (7) 数字は、原則として、アラビア数字を用い（ただし、概数・化合物の名称・熟語・成句・固有名詞・数の意味が全くないもの等は和数字を用いる）、アラビア数字が2 字以上続く場合は、数字2 字で原稿用紙1 字分とする。
桁数が多く兆・億・万などの単語を入れたほうが良い場合は、〔例6〕のように記入する。（この際は、位取りカンマを入れない）。

- 〔例1〕 1つ, 1点, 1人当たり10g, 第2に, 第2次世界大戦, 前2者, 2通り, 4捨5入, 5・15事件, 19-20世紀, 3・4日
- 〔例2〕 数十日間, 数百キログラム, 百数十ページ, 何千人
- 〔例3〕 一酸化炭素, 四三酸化鉄
- 〔例4〕 第1四半世紀, 第2四半期
- 〔例5〕 一定, 均一, 一般, 一義的, 一足跳び, 一部分, 同一視, 三途の川, 十分条件, 八百屋, 二百十日
- 〔例6〕 38億8823万人, 7万6000人

- (8) 図・表は, 原則として別紙に描き, 通し番号・題目を付けて, 本文中の挿入箇所を明確に指示する。(正確を期するため, 図書館常備の紀要専用割り付け用紙に, 印刷時の位置とその大きさを指定する)

図・表の換算率——刷り上がり6cm四方の図・表の場合, 本文の18字×10行に相当する。

特に正確を期する図は, グラフ用紙に作図し原図を提出する。

- (9) 注の記述のしかたは, 各専門研究分野の慣例に従ってよい。
- (10) 文献の表記は, 原則として次の要領で行い, 本文中に引用する場合もそれに倣う。ただし, 研究分野によって慣例のある場合は, それに従ってよい。

①単行本: 著者(編者)名, 書籍名, 発行地, 発行所名, 発行年, ページ

翻訳本: 著者(編者)名, 書籍名, 訳者名, 発行所名, 発行地, 発行年, ページ

論文: 著者名, 論文名, 雑誌(収録書物)名, 巻数, 号数, 発行年月, ページ

②書籍名: 雑誌名が日本語・中国語等の場合は「」で, 欧語の場合はイタリック(イタリック指示は該当箇所に赤でアンダーラインを付す)で, イタリック活字のない場合(例・ロシア語)は〈〉で表示する。

③論文名が日本語・中国語等の場合は「」で, 欧語の場合は“ ”で囲む。

9. 校正は3校を限度とし, 印刷上の誤りや不備の訂正を主眼とし, 原稿の改訂は避ける。

10. 掲載後, 執筆者に抜刷を100部配布する。(超過分は, 執筆者負担となる)

執筆者紹介 (論文掲載順)

小 川 襄 (経済史)
千 葉 啓 司 (会計監査論)
森 統 (公共経済学)
堤 安 紀 (教父学)
旭 仁 一 (交通経済論)

編集委員

編集発行責任者 小 川 襄
新 井 寿 郎 橋 本 博
船 橋 説 往 森 統
湯 田 幸 一 千 葉 啓 司
須 藤 茂 之

上武大学商学部紀要

第6巻第2号
(通算第34号)

1995年3月1日 印刷

1995年3月15日 発行

発行人 小 川 襄

発行所 上武大学商学部
〒372 群馬県伊勢崎市戸谷塚町634-1
TEL. 0270-32-1011代

印刷 学校法人学文館法人本部財務部印刷課
群馬県高崎市片岡町1-15-19
TEL. 0273-27-9192

**BULLETIN OF THE DEPARTMENT
OF COMMERCIAL SCIENCE
JÔBU UNIVERSITY**

Vol. 6. No. 2

Mar. 1995

Contents

Articles

1. The Industrial Revolution in Japan and the Reorganization
of Local Industry in and around Shinmachi, Gunma
..... Noboru Ogawa (1)
2. Capitalization of Contractual Rights
..... CHIBA Keiji (11)

Notes

3. Envy and Fairness
..... Osamu Mori (23)
4. Quelques notes sur st. Clement de Rome
..... Yasunori Tsutsumi (39)

Translation

5. Why Round-The-World ?
..... Hwang Kuo Ying
(Tr.) Jin-ichi Asahi (65)
-

Published by
**The Department of Commercial Science
Jôbu University**